

蒼

souten

天

15年度 第1号(春号) 通巻55号

発行日 2015年4月15日

社会福祉法人 青空会

生活介護事業所あおぞら

〒852-8143

長崎市川平町1132-2

TEL 095-843-9001

FAX 095-843-8203

メール aozora@sa8.gyao.ne.jp

ホームページ

<http://hwsa8.gyao.ne.jp/aozora/>

あおぞらランド開所！！

2月に557歩(約278.5m 1歩=50cm)先に完成したあおぞらランドの新施設へ引っ越しをして、無事、3月19日に開所式も執り行うことができました。これもひとえにあおぞらを理解し応援して下さいの皆様のおかげです。本当にありがとうございます。緑に囲まれたランドでの生活は、開放的で変化に富んだものになりそうですよ♪皆の大好きな畑仕事もいっぱいできそうでワクワクしています。まだまだ成長途中のあおぞらです。これからもご支援・ご協力どうぞよろしくお願いいたします。



新メンバー紹介

春ですね。3月に特別支援学校高等部を卒業された**Eさん**(写真左)と**Yさん**(写真右)が、新たに仲間に加わりました\(^^\)/お二人は実習で何度かあおぞらでの活動を体験されていたこともあり、すんなりと溶け込まれています。好奇心旺盛、若さ溢れるお二人のパワーに、あおぞらも若返りを果たせそうです。皆さん宜しくお願いします。

～Eさんはビーズ通しに、Yさんは音楽CDに夢中です♪～



新職員紹介



2月から職員となりました**東憲弘**です。以前は重度の身体障害者施設に勤めていました。まだまだ分からないこともあり戸惑うこともあると思いますが、笑顔で頑張っていきたいと思っております。お散歩好きなので、あおぞらの皆と一緒に話しながら歩けるのが楽しいです。よろしくお願いいたします。

～癒し系、笑顔のステキな「のんちゃん」。ピアノも弾けるんですよ♪～

あおぞら日記

1月5日（月） 初詣

2015年の始まりは諏訪神社へ初詣に行ってきました。皆で今年も元気に過ごせますようにと神様にお願いしました。運試しのおみくじも引きます。皆、大吉出たかな～？お参りの後は、毎年恒例のカツカレーをお腹いっぱい食べてきました。さらに伊王島へドライブに行きました。植樹したオリーブは皆より大きく育っており、実をつけて着実に成長していました。



2月3日（火） 節分

「鬼を払って、いい福がたくさん舞い込んできますように！」との思いを込めて祢（かみしも）をまとった年男・年女の仲間を筆頭に豆まき開始です。強面の鬼や優しい表情の鬼、はたまた西洋風の鬼といった個性あふれる鬼たちの登場で大盛り上がりでした。健康で元気に楽しく過ごせる1年になりますように。

2月10日（火） 玉ねぎ植え

どうやるの？こうやって、こうして・・・と指導を受けながら、ランドの畑で初玉ねぎ植えをしました。直径2cmの竹を手にとズボッと穴を開けていく仲間、その穴に玉ねぎの苗をポンッと差し込む仲間、その苗を大事そうに両手で土をかぶせて押さえる仲間と、しっかり役割分担しながらアツという間に終了しました。6月には大きく甘いあおぞら産の玉ねぎが、きっと収穫できるでしょう。楽しみです。



2月20日（金） 避難訓練

あおぞらランドへ移って初めての避難訓練を行いました。今回は地震を想定したものでした。一度避難の動きを説明してから訓練を実施しましたが、反省点がいくつか出てきました。反省点があるからこそ、今後意識していざという時にしっかり動けるように活かしていきたいと確認しました。

2月24・25日（火・水） ランタン見物&散策

2月のお楽しみ、『ランタンフェスティバル』へ行ってきましたよ。色とりどりのランタンを見ながら歩き、メイン会場に到着！過去最高というメインオブジェの前でハイチーズ！そして、これまたお楽しみの肉まん、角煮まん、カレーちくわ等々をおいしく頂きました。唐人屋敷会場では『ロウソク祈願四堂巡り』をしてそれぞれの場所でお参りをしました。心配された天気にも恵まれ、あおぞらパワーを感じました。



3月19日（木） 開所式

100名を超えるたくさんの方々に見守られ、新しいあおぞらの開所式&20周年記念式典が執り行われました。あおぞら建築に携わってくださった方々、あおぞらを長年支援してくださっている方々への感謝状をお渡しし、あおぞらの20年の歩みDVDを上映しました。ポスの熱い思いと、仲間たちの成長、それを支えて下さっているたくさんの方々の存在を感じる、とても温かい式となりました。皆様へ感謝の気持ちを込めて、仲間たちより「風になりたい」を精一杯演奏させていただきました。最後に日々の活動の様子も見ていただこうと、機能訓練や商品作りの体験コーナーも設けました。



あおぞら20周年&開所式記念 特別寄稿

～ご多忙の中、快く寄稿して下さった皆様に感謝致します～

「あおぞら開所」「20周年」本当におめでとうございます。

広い土地の中に明るく立派な建物が出来上がり、利用者さん達の笑顔が輝いていて嬉しく良い式典にお招きを頂き、その上立派な感謝状、利用者さん達が書いてくださった心温まる感謝状、そして写真まで頂きありがとうございました。また、皆さんが毎日集まれる所に主人の写真を飾って頂くお心遣いに感謝いたします。主人も皆さんと毎日愉快地過ごしていると思います。

頂いた感謝状は仲間達にもコピーしてあげようと思っています。去年のバーベキューの時、あんなに元気で「未来の事業所の新築が待ち遠しいネ」といつも云っておりましたのに考えもしない突然の病でこんなに立派に出来上がったのを見ることができず、本人は勿論、私、そして仲間達も凄く悔しく悲しきで・・・

宮嶋さんご夫妻にお会いして骨身を惜しまず利用者の方々のお世話をされておられるのを見て何かしてあげたいと主人が思い微力ながらも楽しんで頂けるのでは？とバーベキューを始めさせて頂きました。ご家族の方が少しの時間ですがゆっくり出来られたらとご一緒に来て頂けたらの思いも叶い、私達も毎年楽しませて頂いております。

これも主人と私を支えてくれる大切な仲間達があってこそ今迄続けられているので本当に素晴らしい仲間達に恵まれて皆さんに喜んで頂けて幸せです。利用者の方々が毎年いろんな事に挑戦され、その成果を披露させる事業所の方々のご苦労も大変だと思いますが楽しみにこれからもバーベキューをさせて頂きたいと思っています。主人が残してくれた出会いを大切に・・・

高口桂子 様

「生活介護事業所あおぞら20周年」心からお喜び申し上げます。

思い起こせば21年前、「石けん工房・ワークショップ青空」から始まり、こうした大変立派な施設が開所されたことには驚くばかりです。ここまでの道のりはさぞかし大変なご苦労をなされたことと想像しております。

このたび開所式に参加させていただいて、当時の金一郎の仲間やお母さん方にお会いできて大変懐かしく当時のことが思い起こされました。式典中、金一郎は相当緊張しておりましたが、式の終了後には当時の仲間のお母さん方と、スタッフの皆さんに親しみのある声をかけてもらい笑顔になりました。またDVDを見て、さらにびっくり。毎日そばにいとそんなに驚く変化は感じられなかったのが、当時の懐かしい映像の中の金一郎と、今の金一郎の超変身ぶりには笑いが込み上げました。

こうしてご案内していただき、再会できたことに大変感謝しております。長崎と福岡という距離にはありますが、機会があれば遠慮なく立ち寄らせて頂きたいと思っておりますので、これからもよろしく願いいたします。

坂谷なおみ 様

わたしが最初に石けん工房・ワークショップ青空を知ったのは、宮嶋さまがテレビで出演しているところを見たことがきっかけです。暖かでおだやかな場・働くことの楽しみや喜びを感じる場所をつくる。行政サービスなど社会に不満を言うのは簡単でも、それを自ら取り組み実行できる人はなかなかいません。事業をはじめること継続することも、とても大変だからです。

宮嶋さまが必死に取り組む姿勢に共感し、義妹も知的障害をもつ身として他人事ではなく、私も何かお役に立てたらと思い、当初のホームページ作成のお手伝いをさせていただきました。

これまでいろいろご苦労もあったと思いますが、みなさんが力を合わせ、生活介護事業所あおぞらがこれからも益々発展されることを心からお祈りしております。

松本浩二 様

20周年おめでとうございます。20年という節目に素晴らしい環境と施設を見学させて頂きありがとうございました。

朝のウォーキングでこの場所を見ながら「何が出来るのだろうね」と話していました。まさか20周年をここで迎えるとは誰も思わなかったでしょう。ひたすら通所されるご本人とご家族のことを思い続けてこられた結果、天はこの場所を与えて下さったのでしょう。

開所式に馳せ参じ下さいましたお一人お一人の明るい表情に感動いっぱいでした。ご健康とますますのご活躍をお祈りいたします。

市川ミサ子 様

あおぞら開所・20周年おめでとうございます。

私は以前あおぞらで支援員として勤務させて頂いておりました。入社前は高齢者施設に勤務していましたが、同じ福祉施設でも違いが多い事に戸惑いも不安も感じていました。しかし、理事長はじめ先輩スタッフにアドバイスを頂き、仲間たちの笑顔に支えてもらいながら、毎日の活動・季節のイベント・新たな挑戦を仲間たちと共有し楽しむ事で、すぐにその不安も消え毎日楽しく勤務することができました。

あおぞらランドも私が勤務していた2011年にはまだまだ夢のような計画でしたが、こんなに早く現実になったのが驚きで、想像以上に素敵な施設に感動しました。新しいあおぞらは新しい風も光もたくさん入り、明るく暖かなイメージで仲間たちの笑い声がたえまなく聞こえてきそうでした。

これからも、あおぞらランドの発展を楽しみにしております。

日高真智子 様

あおぞら開所20周年とあおぞらランドの新設おめでとうございます。

20年前のあおぞらが出来た頃のお話を先輩方に聞くと、当時のご苦労や大変さがしのべられます。この節目となる年に、新たな青空の歴史が始まるのも、今日まで積み重ねた夢の賜物だと思います。

息子は通所5年目になるのですが、小さく始まった夢が、大きく実現するまでの道程を見せていただいた素晴らしい年月でした。

「橋を渡って坂を上ったら、暖かく穏やかな場所にたどり着く」いつまでも変わらずそんな「あおぞら」でありますように。

松岡節子 様

あおぞらランド開所・20周年記念 誠におめでとうございます。

我が子は18年前の春からランドの前身石けん工房の時よりお世話になっております。当時はまだ小規模作業所への行政の補助金、サービスは貧弱な状況で、作業所を維持していくのも大変厳しく宮嶋さんご夫妻のご苦労は計り知れないものがあつたことと思います。そのような中でも音楽会、展覧会、バザー、初めて経験する飛行機に乗っての東京ディズニーランド2泊3日の旅、今では毎年恒例となりました海水浴、親子バス旅行、餅つき大会、外食等色々な経験をさせてあげたいとの宮嶋さんの思いが年間を通じて行われています。ランドの建設は紆余曲折がありましたが、川平近隣との思いが天に通じたのか最高の立地条件で開所できました。あおぞらの理念の暖かで穏やかな場を提供していただき親子共々感謝の念に堪えません。

最後にランド建設に携わって下さった皆様、ご支援下さった皆様、奔走して下さった職員の皆様、心よりお礼申し上げます。

永井奈加 様

「あおぞら開所・20周年記念式典」に参加して

あおぞらの由来を初めて知りました。何にしようかと空を見上げた時、青空だったから「あおぞら」に決まったとのこと、率直で底抜けに明るく希望が連想される青空、現在のあおぞら象徴しているように思われます。あおぞらランドという呼称も現在地が決まるずっと以前から耳にしていた気がします。空と山に囲まれ広々としたこの場所はずっと前から天から授けられていたようなそんな気さえています。

理念である「あたたかであること、おだやかであること」が実践され、障害を持つ人たちに笑顔があふれ、生まれて来て良かったと思えるよう、これからもご援助をよろしくお願いいたします。

岩永ツユ子 様

平成6年5月、故郷御殿場の友人達に見送られ、レンタカーのトラックに家財道具一式を積み込み、主人とシーズー犬のモコと共に、この川平に移り、丸20年の月日が流れました。右も左も解らず、友人知人もおらず不安だらけのスタートでした。まあ昔話は話せば長〜いことになりますのでまたいつか、ゆっくり聞いていただくとして…。

今は、こんなにステキな場所と、心暖かい仲間たちに恵まれたこと！大きな声で“ありがとう！！”と伝えたいです。

65歳を過ぎ「ポケばあさん」と呼ばれ始めた現在、これからは失われつつある♪あつたか〜い♪福祉と、心遣い気遣いのできる職員を見守りながら、明日へのあおぞらへと繋げていきたいと願っています。

宮嶋あつみ

「青空」…誰もが想像する通り、とっても晴れやかなステキな名前です。穏やかな、暖かな仲間たちが集う場所として大きく大きく発展しています。

振り返ると、施設立ち上げを夢に描かれ大変険しい道のりの計画、そしてコツコツと有言実行されていく現実。それは熱い信念を持ってこそこの現在なのだということを健ちゃん・あつみちゃんに勉強させて頂きました。

また、頼りない私自身、たくさんの方々に出会い励まされ、支えて頂ける縁に恵まれ新施設開所という瞬間に仲間として立ち合えたことに感謝の気持ちでいっぱいです。あおぞらの応援者の一人として、今後も成長が楽しみです。

池田路子

あおぞら20周年おめでとうございます。私もあおぞらに来て色々な思い出があります。まずはグループホームの誕生に前進して行きましょう。

今村義弘



ひめ日記

あおぞらランドが出来、私のお家も、中庭のテラスの一角に新しく置かれました。お父さんと朝、毎日のように通った場所が、どんどん変化していきました。新しい法面が築かれ、道ができ、おしゃれな建物ができ、中庭にも芝が張られ、申し分のない環境の中に私の住まいもあります。10年6ヶ月毎日、当たり前だった、側の道を行く方々の「ひめちゃん、元気？」の声かけはありませんし、散歩中のお友達の来訪もありません。あおぞらのお友達の側には居たいけど、やはり今は、これまでの家の方が落ち着きます。だから昼間、あおぞらの皆が来ているときはランドにいますが、夕食から作業棟(旧あおぞら)に行き、ご近所さんとの交流を楽しんでいます。



あおぞらへのご援助の一覧 (12月末~3月)

今回は、青空後援会、あおぞらランド、開所式御祝儀、生花、鉢物、お菓子等々書ききれないほどたくさんのお志をいただきました。この場をお借りして心より感謝申し上げます。

編集後記

2名の新入生と1名の職員を迎え、利用者29名、職員22名、計51名で新年度をスタートしました。皆様に20周年の節目を祝っていただいた温かい気持ちを胸に、21周年目もあおぞら一同、仲良く楽しい毎日を過ごしていきたいと思っております。30周年、40周年も暖かで穏やかな、あおぞらであり続けますように！

住所変更のお知らせ

施設移転に伴い、住所が変わりました。
長崎市川平町1132-2となります。
電話・FAX番号はそのままです。

旧あおぞらは、作業所として活用していきます。



ボランティア募集

あおぞらでは、私たちと一緒に楽しい時間を過ごしてくれるボランティアさんを募集しています！！
ピアノが弾ける方、絵が得意な方、歩くことが好きな方 etc...。興味がある方は、ぜひご連絡下さい。あおぞら一同お待ちしております。

後援会

会員	正会員、賛助会員	会費	正会員《一人月額(一口)千円》
送り先	あおぞら後援会会長		
銀行振込み	(親和銀行住吉支店)	普通預金	6203089
郵便振替口座	01790-8-29309		